

岐阜県消防操法大会 7位入賞(2年連続入賞)



10月27日(日) 岐阜県消防学校(各務原市)で行われた「消防感謝祭」第73回岐阜県消防操法大会(可搬ポンプ操法)に、加茂郡代表として町消防団(団長 三浦和典)が出場しました。

大会当日は天候にも恵まれ、出場順位1番で緊張の中、練習を重ねた操法を堂々と披露し、昨年度を上回る7位入賞に輝きました。

出場隊員、消防団員の皆さま、残暑の中、連夜の訓練、お疲れさまでした。団員のご家族の皆さま、ご協力ありがとうございました。

【出場隊員】

- 指揮者：三品 尊広(勝山)
1番員：田中 照之(大針加茂山)
2番員：三品 友貴俊(勝山)
3番員：瀨瀬 洋平(勝山)
吸管補助員：柴山 誠耶(取組)



【消防操法とは】

消防操法は、実際の火災を想定して消防車または小型ポンプにホースをつなぎ、火点(標的)を倒すまでの時間と正確な操作や規律を競います。火災現場では、自分の安全を確保しながらより速く、より正確に消火する技術が求められるため、消防団員には欠かせない消火訓練です。操法大会は消防技術の基本動作を実演し訓練の成果を発表する場として開催されます。訓練を共にすることで形成されたチームワークと磨きあげた技術が地域の防災体制強化にもつながります。